

2023年度 基本方針・事業計画

持続可能な組織拡大委員会

【基本方針】

委員長 渡邊 浩太

(ミッション) 「縁の連携で組織拡大そして熱を持続する組織を形成する」

持続可能な組織拡大委員会の使命は、委員会名にもある通り、組織の拡大です。今日における一般社団法人柏崎青年会議所(以下本会議所)の存続は、歴々の先輩方の会員拡大運動によることに他なりません。一方、国内における人口減少の問題は、本会議所に対しても確実に影響してきており、先述の先輩方もこの問題に抗って来られました。さらに危惧すべきこととして、併せて生じる本会議所の熱量の低下が懸念されます。会員数を増やすことのみならず、会員の熱量を保ち、上げていくことが必須となります。

会員拡大において、当委員会単独の運動では現状の打破は困難であると考えます。そのために求められることは効率性です。多数派工作を実施するため、現役メンバーに協力を呼びかけます。さらに、誰でも運動を行いやすくなるよう、マニュアル化を進めます。そして収集した情報の総括を当委員会において管理します。

本会議所の熱は会員一人一人の熱です。新しい『炎』(新入会員)の投入と、既存の『炎』(現会員)の分散を防ぐことが重要です。後者において、どんな炎も分散してしまっでは燃え続けることはできません。活動の参加率が低い会員には、同じ仲間としての意識を込めた声かけを実施します。また、会員全員を対象として、各自を顧みる機会を作ります。その目的は「今の自分はJC活動において、おざなりになっていないか」を再確認するためです。優秀会員においては、『炎』の体現者であるため、会員全員の前で表彰します。

7月にはぎおん柏崎まつりを控えております。3年越しとなる開催は万感のものです。盛大に行うことはもちろん、この行事における素晴らしい伝統を感じ取れるよう備えてまいります。

『縁』と『炎』は時に意図せず広がっているものです。本会議所を持続することは、仲間の『縁』と連携して『炎』を燃焼し続けるということである、と心得てこの一年を演じてまいります。

・新年祝賀会(1月)

新年を迎え、来賓の皆様におもてなしの心と当年度の熱を伝えます。

・Forum21合同例会(3月)

他LOMと交流し親睦を深めます。また他LOMの例会開催に対する姿勢を、見て学びます。

・ぎおん柏崎まつり(7月)

3年越しの開催を盛大に行い、この伝統行事の素晴らしさを再確認します。

・通常総会懇親会(9月)

縁のさらなる拡大を継続するべく、次年度へと引き継ぎます。

・忘年パーティー(12月)

卒業生と共に活動してきた縁に感謝し、この1年間を労う会にします。

・優秀会員表彰

例会及び対外事業への出席率が非常に高いメンバーを優秀会員として表彰します。

・持続可能な組織拡大(通年)

会員数の新規拡大と、現役会員の熱量を向上することを両立します。